

社会民主主義 フォーラム

全国 通信

No.4

2021年
3月3日

〒102-0083

東京都千代田区麹町1-6-9

DIK麹町ビル704号室

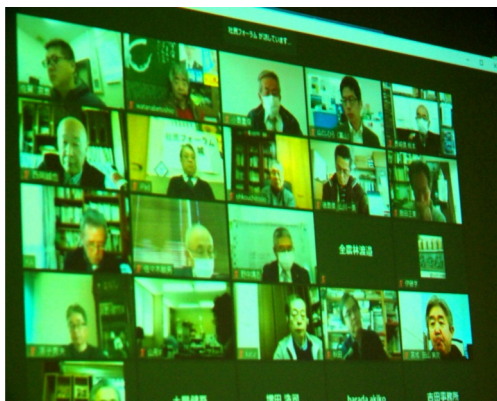
Tel: 03-6272-8135

Fax: 03-6272-8136

Mail: forum-cho@iaa.itkeeper.ne.jp

第1回総会（設立総会）を開催

活動計画・規約改正・役員体制案などを採択！



東京・関東を除く各県からの代表はオンラインで参加（写真・左）。準備会の呼びかけ人代表を務めてきた高田良徳・香川県議会議員があいさつ（写真・中央）。吉田忠智参院議員が総会の議長を務めた（写真・右）

東京都内で2月28日に開催された社会民主主義フォーラム第1回総会には、オンライン参加を含めて22県・49名が出席。都合で4県の代表が欠席となりました。

総会の議長として、冒頭のあいさつに立った吉田忠智参院議員は、昨年末に立憲民主党へ入党して以降の国会活動を振り返り、「（社民党時代と比べて）闘いのフィールドが広く、情報量が圧倒的に違う」と指摘する一方、議員個々のスタンスの幅も広いことから、社会民主主義フォーラムに結集して、社民主義の政策や運動を展開することが大切だと強調しました。

続いて、フォーラム準備会の呼びかけ人代表を務めてきた高田良徳・香川県議会議員があいさつ。昨年の社民党臨時大会で、立憲民主党への移行と社民党の存続という2つの道を認め合ったことを踏まえ、「フォーラムは社民党に残った皆さんとも一緒に活動できるようにしたい」とした上で、1964年に成田知己・社会党書記長（当時）が指摘した社会党が克服すべき課題（成田三原則＝日常活動の不足・議員党的体質・労組依存）は、依然として、私たちが直面する大きな課題だと述べました。

次に「経過報告」「2021年活動計画」「規約改正」「会費及び決算と予算」「役員体制」の各議案を提案。事前に文書で質問・意見をもらい、準備会事務局から回答を示していたため、当日の質疑では役員（運営委員）に女性枠を設けるべきだとした意見だけにとどまり、これを受け入れ、各議案を満場一致で採択しました。

その後、総会では、オンラインを含めて参加したすべ

ての都府県の代表者から、報告を受けました。

必要な手続きを経て、すでに立憲民主党への移行を完了し、フォーラムを結成している県もあれば、これから意向調査を本格化させる県も存在するなど、立憲民主党への移行や県フォーラムの結成に向けたスピードは、一律ではありません。

しかし、そのような違いを乗り越え、情報を共有しながら、フォーラムの組織づくりを進めていくことを確認しました。

総会は、代表の1人に選出された高田良徳・県議会議員の音頭で団結ガンバローを行い、閉会しました。

社会民主主義フォーラム

2021年役員体制

■顧問	又市征治（前社民党党首）
■代表	吉田忠智（参議院議員）
同	高田良徳（香川県議会議員）
■副代表	吉川 元（衆議院議員）
■事務局長	中川直人（事務局）
■事務局次長	荻野清隆（自治体政策研究会事務局長）
■会計監査	浅田保雄（東京）
■運営委員	田山英次（東日本・宮城）
	羽田圭二（東京）
	守永信幸（西日本・大分）
	横田昌三（立憲民主党事務局）

※後日、副代表と運営委員に各1名、女性を選出します。

2021年活動計画

(要旨)

1. 立憲民主党への円滑な移行

- (1) 全国の情報をも的確に把握
- (2) 立憲民主党本部との交渉・相談窓口として必要な情報を提供

2. 社会民主主義フォーラムの組織化

- (1) 県組織からの会員登録を3月1日から開始。県組織以外からの個人単位での会員登録を進める

3. 情報交換ならびに研究活動の環境整備

- (1) 立憲民主党の活動・フォーラム地方組織の活動を集約し、会員に情報を提供
 - ①メールでの情報提供を基本とし、「全国通信」の定期的な発行をめざす
 - ②インターネットで会員が情報交換できる環境整備
 - ③季刊または月刊の情報交流誌の発刊の検討
- (2) 中央・地方をつなぐ研究体制の整備
 - ①分野ごとの研究活動をネットワーク化
 - ・自治体議員活動
 - ・大衆運動（反基地・平和、脱原発など）
 - ・理論研究（経済・財政、社会民主主義の理論等）
 - ②「全国セミナー」の開催の検討
 - ③必要な資料集などの発行

4. 組織・団体などとの連携強化

- (1) OB・Gの組織、自治体議員の組織化に向け、関係者と協議
- (2) 労働組合、市民団体との関係強化
- (3) 「フォーラム・平和・人権・環境」（平和フォーラム）との定期的な協議の検討

5. 選挙闘争

- (1) 国政選挙、地方選挙の如何にかかわらず、立憲民主党の公認・推薦候補を始めとする野党の公認・推薦候補が議席を獲得できるよう、先頭に立って闘う

改正規約

(要旨)

第1条 名称及び所在地

当組織は、社会民主主義フォーラム（以下、フォーラム）と称する会員制の政治団体とする。主たる事務所を東京都内に置く。

第2条 目的

当組織は、社会民主主義（以下、社民主義）の理念・政策・運動を発展させることを主な目的とする

第3条 事業・活動

上記の目的を達するため、以下の活動を行う。

- (1) 日本における社民主義の理念・政策・運動などの研究に関すること
- (2) 「フォーラム平和・人権・環境」（平和フォーラム）や労働団体、市民団体などとの連携・協力に関すること
- (3) 会員相互の意見・情報交換・交流の促進に関すること
- (4) 地方組織間の意見・情報交換・交流の促進に関すること

第4条 会員

以下の者を会員とする。

- (1) 第2条の目的に賛同し、入会を希望する者
- (2) 各県フォーラムなどの地方組織で入会を認める者

第5条 組織・団体との協力 略

第6条 役員 略

第7条 組織・運営 略

第8条 決議及び執行機関 略

第9条 経費 略

第10条 会計年度及び会計監査 略

※本来、結成総会で規約を制定するはずですが、昨年末に政治団体届を行った際に暫定的な規約を提出したため、今回はその規約を改正する手続きを行いました。

CDにて発刊

「2021年度予算・

地方財政計画」資料集成

発行・監修 社会民主主義フォーラム

社会民主主義フォーラムとして初めて発刊する資料集です。通常国会で審議中の来年度予算案・税制改正案・地方財政計画などについての資料を満載！

地方財政計画については、地方自治総合研究所の飛田博史常任研究員が執筆した詳細な解説も掲載しています。

1300ページを超える膨大な資料が、項目ごとに盛り込まれたCD版。必要なページだけ、印刷することが可能です。

自治体議員の皆さん、労働組合役員・活動家の皆さんには、必ず役立つ資料集です。販売の準備が整いました。ぜひ、ご注文ください

【内容】

■2021年度地方財政計画について

……飛田博史

■2020年度第3次補正予算資料

■2021年度予算関係資料

■2021年度税制改正関係資料

■2021年度地方財政計画関係資料

■2021年度地方関係施策資料

【頒価】CD版のみ・1枚2000円

ご注文は、社会民主主義フォーラム事務局まで

電話… 03・6272・8135

ファックス… 03・6272・8136

メール：forum-cho@iaa.itkeeper.ne.jp